

硫化水素+秋落ち対策

土づくり肥料



カキテツ

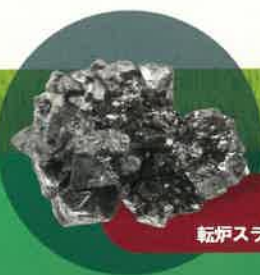
牡蠣殻 + 鉄 + ケイ酸

粒状製品

カキガラ+転炉スラグを
50:50で混合した粒状製品です(特許申請中)



牡蠣殻



鉄

転炉スラグ由来



ケイ酸

転炉スラグ由来

- 海のミネラルを補給
- 根を増やして肥料の吸収向上
- 硫化水素を吸着し、ガス湧きの軽減に役立ちます
- 硫化水素の無毒化効果
- 秋落ち対策
- 酸化鉄を補給
- 稲体を強くし、病害虫の抵抗性を向上
- 倒伏軽減
- 登熟向上に役立ちます

製造：丸栄株式会社

販売：秋田共栄物産株式会社

カキテツの特徴



牡蠣殻

含有成分例

アルカリ分
46%保証

石灰
43%

酸化鉄
7~10%

可溶性
ケイ酸
7~10%

＜溶性
苦土
1.0~1.5%

フミン酸
0.5%

＜溶性
リン酸
0.7~1.0%

＜溶性
カリ
0.1~0.2%

＜溶性
マンガン
1.0~1.5%

＜溶性
ホウ素
微量

モリブデン
微量

施用量の目安

水稲：45kg~100kg/10a

※ガス湧きが顕著な場合は60kg以上を推奨

● 硫化水素を吸着しガス湧きを軽減

牡蠣殻による硫化水素吸着効果試験

広島大学 山本民治教授

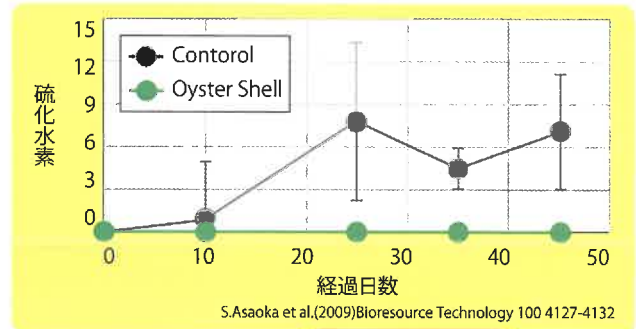
【試験概要】

硫化水素(H₂S)が発生するヘドロに対し、カキ殻を50:50の混合割合で混ぜ合わせ、硫化水素抑制効果を確認しました。

ヘドロにカキ殻を混入すると有毒成分である硫化水素を吸着し、反応して無毒化するという過程を繰り返します。同時に全体のpHが上がり微生物が住みやすい環境へと移行していきました。

牡蠣殻は硫化水素を無害化する！

カキ殻は、環境改善および生態系の修復に役立つことが確認されています。実績としては有明海底質改善工事等にカキ殻が使用されています。



カキテツの効果

カキ殻の
硫化水素吸着効果
+
従来の鉄による
硫化水素固定化

● 海のミネラルを補給 ● 根を増やして肥料成分吸収向上

カキテツ 水稲への施用効果試験

【試験概要】

場所：山口県光市|圃場 対照区：無施用
調査刈取り日：令和元年10月5日 試験区：カキテツ100kg+アグリ革命
品種：ヒノヒカリ (稲わら腐熟促進材)



【根量比較】



【収穫比較】



カキテツの効果

根張り向上
+
倒伏軽減

【試験結果】

	全量(kg)	わら(kg)	籾重(kg)	籾摺歩合	粗玄米重(kg)	千粒重(g)	精玄米重(kg/10a)
対照区	1,561.4	881.3	680.1	0.67	453.3	22.5	426.6
試験区	1,802.7	1,023.1	779.7	0.70	545.6	22.3	499.6

10a 当たり推定収量(水分 15%換算)